

海から始まる物語 IN 2024 事業報告



●NPO法人 故郷の海を愛する会の活動の目的と事業と組織 1

●2024年度活動報告

・事業名「海から始まる物語IN2024」 2

・参加者の募集・応募・参加 3

🚢 イベント①7月30日 JMU津造船所と四日市港ポートビルの見学

・レポート 4 ・参加者アンケート 7

🚢 イベント②8月8日 四日市港停泊中の鉱石運搬船と電力館テラ46・LNG基地の見学

・レポート 8 ・参加者アンケート 11

🚢 イベント③10月5日 伊勢三河湾パイロットのシミュレータ体験と名古屋港の見学

・レポート 12 ・参加者アンケート 15

🏠 イベント④12月9日 遊んで学ぼう！商船学校の歴史と船と海の話

・レポート 16 ・参加者アンケート 19

●その他の活動

・アサギマダラ ・セイラビリティ伊勢 ・鳥羽商船高等専門学校 海学祭 20

・鳥羽丸関連行事への出席 21

●収支報告

・活動計算書 ・ご寄付者一覧 22

●2025年度の活動計画 23

●主催者の感想とその他

・会長溝井より ・編集後記 ・感謝をこめて 24

●おまけのうみさん



©2024 Tatsuya Ueki

Cover

表紙 『～ご安全に！～ いせみらい』 森田 真永(モリタ マサノリ) SN4

『みらいへ"Go Ahead"』 山野 武彦 練習船鳥羽丸機関長

裏表紙 『帆船模型日本丸(二代目)』 服部 大翔(ハットリ ヤマト) S_1

Photographer

NPO法人 故郷の海を愛する会の活動の目的と事業と組織

今年度は鳥羽商船高専練習船鳥羽丸がリプレースのため、毎年実施している体験航海のイベントは開催できませんでした。

新たにLNG燃料で動く鉱石運搬船の見学、伊勢三河湾水先区水先人会のシミュレータ体験などを取り入れました。

子供たちが船や海に興味を持ち、魅力を心と身体で感じられるような活動を続けて行くことを目的としています。

目的 定款では以下のように定めています。

第3条 この法人は、主に県内に在住する小中学生に対して、故郷の海を愛する心を育て、素晴らしい日本と日本の海を認識し『希望と憧れ』の気持ちを醸成させることに関する事業を行い、もってこどもたちの健全な育成に寄与することを目的とする。

事業 定款では以下のように定めています。

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、安全、安心を確保のうえ、次の事業を行う。
特定非営利活動に係る事業

- ①故郷の海を愛する心を育てる事業
- ②海や船に親しむ活動の推進事業
- ③世界に繋がる海で活躍し世界に雄飛する気持ちを醸成する事業
- ④郷土の誇る明治の教育家「近藤真琴翁」の偉業を多くの人に知ってもらう事業
- ⑤その他第3条の目的を達成するために必要な事業

その他、定款を含む団体情報は、カンパンプログを参照ください。



<https://fields.canpan.info/organization/detail/1882169442>

組織 役員名簿

役員名称	氏名	常勤/非常勤	職業	報酬の有無
理事(会長)	塩野 明俊	非常勤	市職員	無
理事(副会長)	溝井 昇	非常勤	無職	無
理事(副会長)	今西 広樹	非常勤	無職	無
理事(会計)	橋本 典久	非常勤	会社員	無
理事	三井 健次	非常勤	無職	無
理事	小松 隆幸	非常勤	無職	無
理事	江崎 隆夫	非常勤	会社役員	無
理事	濱地 安実	非常勤	無職	無
理事	山口 伸輔	非常勤	無職	無
理事	畑 辰之	非常勤	水先人	無
理事	木下 勝	非常勤	無職	無
理事	高木 宏明	非常勤	無職	無
監事	丸島 慶久	非常勤	無職	無

《会員数》2025年1月時点での正会員数は個人100名と3団体。賛助会員数は13名。

事業名「海から始まる物語 IN 2024」

事業実施の方針

1. イベントを通じて一人でも多くの子供たちが海や船に興味を持つことを目的とする。
2. イベントに参加することで友達の輪が広がり楽しい思い出となるように計画する。
3. 運営をスムーズに行うためボランティアの人数を十分に確保し、気象・海象に不安のあるときは延期する。また、夏季に開催するイベントでは熱中症対策として水分補給に十分配慮する。

イベント①

JMU津造船所と四日市港ポートビルの見学

津市と鳥羽市で集合し、JMU津造船所で大型船の建造工程を見学し、船の大きさを体感する。
四日市港ポートビルで四日市港の歴史と働きを学ぶ
参加小中学生：55名
活動に際しての協力：JMU津造船所・四日市港ポートビル
場所：津市・四日市市 時期：2024年7月30日(火)

イベント②

四日市港停泊中の鉱石運搬船と電力館テラ46・LNG基地の見学

津市と鳥羽市で集合し、四日市港に停泊中の鉱石運搬船の船内を見学する。
電力館とLNG船基地の施設を見学する。
参加小中学生：52名
活動に際しての協力：協同海運・電力館・川越LNG岸壁施設
場所：四日市市・川越町 時期：2024年8月8日(木)

イベント③

伊勢三河湾パイロットのシミュレータ体験と名古屋港の見学

鳥羽市と津市で集合し、伊勢三河湾パイロットが実際に使用する訓練用操船シミュレータを体験、パイロットの業務を学ぶ。
名古屋港ポートビルで港湾の働きや役割を遊んで学び、南極観測船ふじの船内を見学をする。
参加小中学生：28名
活動に際しての協力：伊勢三河湾水先区水先人会・名古屋港ポートビル・南極観測船
場所：名古屋港 時期：2024年10月5日(土)

イベント④

遊んで学ぼう！商船学校の歴史と船と海の話

鳥羽商船高専の校内で、船や海の講演を聞き、模擬操船や大型エンジンの発停を体験する。
他にコンピューターやロボットについて講座を受講・体験する。
参加小中学生：25名
活動に際しての協力：鳥羽商船高等専門学校
場所：鳥羽市 鳥羽商船高専校内 時期：2024年12月8日(土)

募 集

募集対象は主に三重県の中南勢地区の小学5・6年生と中学生とする。
対象学校毎にポスターを、対象の子供達にリーフレットを配布する。

参加費

全てのイベントで1,000円/1名とする。

参加者の募集・応募・参加

募 集

イベント①②③はポスターとリーフ、④は参加者への案内状とブログにて告知しました。

応募はQRコードからフォームにアクセスし、希望のイベントや集合解散場所を選択、氏名・学年等の情報を登録します。他にアレルギーや持病、送迎に関してなどイベント中に保護者が気にかけてほしい点を入力するスペースも設けました。

当日は班別行動となるので、同じ行動班を希望する友達と4名までのグループ応募ができるようにしています。

準 備 数：A2ポスター 400部、A4両面リーフ 20,000部
ポスター掲示：三重県中勢・南勢地区の公立小中256校、その他
リーフ配布：三重県中勢・南勢地区の小学5年～中学1年生17,347名、その他

←ポスター
リーフ(オモテ)↑ (ウラ)→

応募と参加者

応募者はイベント①56名、②53名、③28名、④25人。複数のイベントへの応募も可としており延べ人数は合計162名でした。

大人気の鳥羽丸航海体験など動く船に乗れる機会が少ないせいか、感染拡大防止を考慮し定員半数で行った昨年度に比べても85名の減少。特に10月開催の③については大幅に減少しています。

地域別では鳥羽市20名、伊勢市35名、松阪市37名、津市21名と参加者の90%以上を占めています。

また、中学生の応募者が10%強と少ない状況が続いています。参加者募集に当たり考慮すべき数値と思われる。教育委員会を通して各学校にお願いしているリーフの個別配布も、学校設置のみ許可されるなど、対象者全員の手元に届けることができない自治体もでてきました。リーフの配布方法・対象について見直す時期が来ているのかもしれません。

OBスタッフと学生スタッフ、古今の学生生活や就職活動の話をしながら賑やかにクラス>学年>学校>管轄教育委員会ごとにポスター&リーフの仕分け作業です。



イベント①
7月30日(火)

JMU津造船所見学と 四日市港ポートビルの見学

三重県鳥羽市の鳥羽商船高等専門学校と、津市の津新町駅に計55名の小中学生が集合しました。
2台のバスは津市の造船所ジャパンマリンユナイテッド津事業所へ向かい、会議室と構内見学で
大きな船の造り方を学びました。
午後は四日市港を訪れ、港内巡視船ゆりかもめ体験乗船やポートビル見学を楽しみました。

受付開始～バス乗車

鳥羽発着 1号車
参加者26名



津発着 2号車
参加者29名



JMU到着



集合写真

建造中の大きな船の前で記念撮影
「大きい!」「高い所に人がいる!」
猛暑の中を沢山の人が働いていました



造船所見学 つづき



造船所構内をバスで見学し、ブロックごとに建造された船が一隻の大きな船に組み上げられる様子を学びました
会議室では船体の材料となる鉾石や鉄に触れ「おおー！」「重い」「もう1回持ってみたい」という声が上がりました



四日市港に到着



スタッフから「船のイロハ」を教わりながら四日市港へ移動
早くも初対面の参加者同士が仲良くなっています



ポートビルではナビゲーションシアターや自由行動を楽しみ、地上90m・360°のパノラマ展望室「うみてらす14」を満喫しました
昼食は12階カフェポートにて、ハンバーグと唐揚げのお弁当をいただきました



四日市港 つづき



港内巡視船 ゆりかもめ

例年人気の鳥羽商船高専練習船体験航海が代船入替えのため開催できない今年度イベントで、唯一動く船に乗れる機会でした
予想以上のスピードと揺れにはしゃぎながらも、安全のための諸注意はみなさんちゃんと守れました



故郷の海を愛する会 学生部 初代カメラマン植木さん

専攻科を卒業し
ちゃんと船員さんになり
初めての下船休暇中！
遠くから撮影に駆けつけました
ゆりかもめのクルー熊谷さんとは高専の同期
本科卒業以来、偶然の再会にビックリです
海は繋がっているんです



スケジュール

鳥羽発着1号車

- 07:45 スタッフ集合
- 08:00 鳥羽商船高専にて受付開始
- 08:10 集合・バス乗車
- 08:20 鳥羽商船高専出発
- 09:40 JMU津造船所到着 見学
- 11:30 見学終了 出発
- 12:40 四日市港ポートビル到着
- 12:50 昼食
- 13:30 昼食終了 移動→集合写真
- 13:40 うみテラス14見学
- 14:20 見学終了→移動
- 14:30 ゆりかもめ体験乗船
- 15:20 下船 集合
- 15:30 四日市港ポートビル出発
- 17:30 鳥羽商船高専到着・解散

津発着2号車

- 07:45 スタッフ集合
- 08:00 津新町駅前にて受付開始
- 08:10 集合・バス乗車
- 08:20 津新町駅出発
- 09:00 JMU津造船所到着 見学
- 10:50 見学終了 出発
- 12:00 四日市港ポートビル到着
- 12:10 昼食
- 12:50 昼食終了 移動→集合写真
- 13:10 ゆりかもめ体験乗船
- 14:00 下船→移動
- 14:10 うみテラス14見学
- 14:50 見学終了 集合
- 15:00 四日市港ポートビル出発
- 16:30 津新町駅前到着・解散



参加者アンケート集計

JMU津造船所と四日市港ポートビルの見学

参加者55名
回答者55名

Q.1 どちらからの参加ですか？ … 省略

Q.2 学年と性別を教えてください … 省略

Q.3 イベントを何で知りましたか？

学校…40 ブログ…9 知人…3 その他…3

Q.4 誰が参加を決めましたか？(複数回答)

自分…35 おうちの人…15 友達…5 その他…5

Q.5 故郷の海を愛する会を知っていましたか？

はい…15 いいえ…40

Q.6 何を一番楽しみに参加しますか？

ダントツ No.1! ゆりかもめ **2位** JMU見学

その他…ポートビル、海、バス、おみやげ、
友達と一緒に参加できる、お弁当、など

Q.7 集合場所には誰と来ましたか？(複数回答)

保護者…36 友達…23

Q.8 今日の活動で何が楽しかったですか？

ダントツ No.1! ゆりかもめ **2位** JMU見学 **3位** 全部

その他…うみてらす14、バスでの移動、お弁当、
友達と参加できたこと、いろんな人と話せた、など

Q.9 何かびっくりした事がありましたか？

…JMU…

- ・船が大きかった ・自転車がいっぱいある
- ・部分別に作って大きい船を組み立てる
- ・タンカーは燃料1Lで8mしか進めない
- ・船にも種類がある ・船の値段
- ・長さが400mもある船がある！
- ・鉄の重さを体験してみたらすごかった
- ・造船所の中に自転車がいっぱいあった

…四日市港…

- ・ゆりかもめが速かった！ ・塩の山
- ・ゆりかもめは鳥の名前じゃない
- ・うみてらす14から長島が見えること
- ・船が揺れた ・景色がよすぎた
- ・船が揺れてもスタッフの人たちが平気だった

…体験その他…

- ・日本は船で輸入しないと何も無い
- ・すぐに友達ができ、

など

Q.10 今後のイベントに、また参加したいですか？

はい…53 いいえ…2

…理由…

- また船に乗りたい ○勉強になった
- 面白いことばかりだった ○もっと見学したい
- 船の仕事に興味を持った ○船もっと知りたい
- 船や港の知らないことばかり知れた
- 他では知れないことと、できない体験だった
- スタッフの人が優しくてとても楽しかった
- スタッフの船乗りの写真のお兄さんが色んなことを教えてくれた ・たのしいことばかり
- ×船が揺れてこわかった ×船に酔ってしまった、など

Q.11 新しいお友達が出来ましたか？

はい…46 いいえ…9

Q.12 他校やスタッフの人と会話をしましたか？

はい…51 いいえ…4

Q.13 どんな話をしましたか？

- ・船について ・このイベント初めてが
- ・船に乗るのドキドキする ・学校のこと
- ・大きいすごいとか見学の感想
- ・船員の仕事 ・船に関係する仕事は何か
- ・鳥羽商船っていう船に乗れる学校について
- ・YouTubeの話 ・ゲームの話 ・部活について
- ・いっぱい説明してもらえた ・家はどこか
- ・お姉さんが葉一さんと写真を撮っていた！
- ・来年はどんなことをするか、また来れるか
- ・お弁当がおいしくてその話、

など

Q.14 今日のイベントについての印象は？

- ・よくできていて楽しめた ・とても楽しかった
- ・めっちゃよかった ・面白かったです
- ・船はすごい ・大人の人優しい
- ・船は大きいものだなあ ・来年も絶対来る
- ・友達ができ一緒に楽しめたのがよかったです
- ・来年は鳥羽丸に乗れると聞いて絶対に来たい
- ・前とちがう内容でまた楽しめた ・船は大きい
- ・将来役に立つことを教えてもらった
- ・勉強になった ・もっと乗っていたかった
- ・見学も乗船も移動もずっと楽しかったです
- ・説明が上手な人ばかりだった
- ・バスのビデオ(船のアニメ)最後まで見たかった
- ・お弁当がおいしくてサイコー
- ・今船で働いている人の話が聞けて良かった
- ・夏休みのサイコウの思い出！、

など

イベント②
8月8日(木)

いせみらい 四日市港停泊中の鉱石運搬船と 電力館テラ46・LNG基地の見学

三重県鳥羽市の鳥羽商船高等専門学校と、津市の津新町駅に計52名の小中学生が集合しました。
2台のバスに乗った参加者は三重県四日市市の港で協同海運所有の鉱石運搬船いせみらいを見学
した後、JERAの川越火力発電所と隣接の電力館テラ46を訪れました。

受付開始～バス乗車

受付をすませたら元気よく「いってきます！」

鳥羽発着 1号車 参加者25名

津発着 2号車 参加者27名



いせみらい
四日市から知多半島の発電所へ鉱石燃料を
運びいせみらい
国内航船としては初のLNG燃料船です
ピカピカの船の内外を10人ほどのグループに
分かれて見学しました



JERA川越火力発電所

電力館テラ46



火力発電所の構内をゆっくり走るバスの中、案内人の解説に対して鋭い質問もとんでいた
テラ46のプレイランドでは電気が生活にどう関わっているかを遊びながら学びました





この日は助成や後援をいただいている複数の団体からゲストをお迎えしました
また、昨年度に続いて鳥羽商船高専 商船学科の学生と、新たに教官もスタッフ
に加わり、猛暑の中で行われるイベントの安全を支えました
数ヶ月の航海をする大型船実習の合間に集まった学生は、引率する子供たちと
はしゃいだり、学校OBであるスタッフにかわいがられたり、昨年卒業した先
輩が新人船員としていせみらいで働く姿を見たり……船員候補としても多くを
学ぶ一日でした



スタッフは60～70代を中心に
16歳の学生から
上は90代の元船長まで



世代をこえて頼り頼られ
意外と会話も噛み合っ
てながら異文化交流



スケジュール

鳥羽発着1号車

08:00 スタッフ集合
08:15 鳥羽商船高専にて受付開始
08:30 集合 バス乗車
08:40 鳥羽商船高専 出発
10:50 四日市港 到着
11:00 いせみらい 見学 開始
12:00 // 終了
12:10 四日市港 出発(移動中 昼食)
12:50 電力館到着
13:00 発電所見学 開始
14:00 // 終了
14:10 電力館自由見学 開始
15:10 // 終了
15:20 集合 バス乗車
15:30 電力館 出発
17:30 鳥羽商船高専 到着
17:40 解散

津新町発着2号車

08:30 スタッフ集合
08:45 津新町駅前にて受付
09:00 集合 バス乗車
09:10 津新町駅 出発
10:30 四日市港 到着
10:40 いせみらい 見学 開始
11:40 // 終了
11:50 四日市港 出発(移動中 昼食)
12:30 電力館到着
13:00 発電所見学 開始
14:00 // 終了
14:10 電力館自由見学 開始
15:10 // 終了
15:20 集合 バス乗車
15:30 電力館 出発
16:50 津新町駅 到着
17:00 解散



参加者アンケート集計

四日市港停泊中の鉱石運搬船と電力館テラ46・LNG基地の見学

参加者52名
回答者49名

Q.1 どちらからの参加ですか? …省略
Q.2 学年と性別を教えてください …省略

Q.3 イベントを何で知りましたか?
学校…30 ブログ…7 知人…11 その他…1

Q.4 誰が参加を決めましたか?(複数回答)
自分…41 おうちの人…13 友達…12 その他…0

Q.5 故郷の海を愛する会を知っていましたか?
はい…21 いいえ…28

Q.6 何を一番楽しみに参加しますか?
1位 いせみらい **2位** 電力館 **3位** 発電所
その他…友達との参加、お弁当、自撮り、全部、など

Q.7 集合場所には誰と来ましたか?(複数回答)
保護者…36 友達・兄弟…23

Q.8 今日の活動で何が楽しかったですか?
1位 電力館 **2位** いせみらい **3位** 全部
その他…発電所見学、バスでの移動、友達ができ
いせみらいのエンジンを見た、操船ブリッジ、など

Q.9 何かびっくりした事がありましたか?
…**鉱石運搬船** いせみらい…
・大きかった ・鉱石を積める量
・鉱石を積み込むのに5~6時間かかる
・エンジンがすごかった ・船内が涼しかった
・船は長い旅をする ・9ヶ月も帰ってこれない
・船内をあんなにちこち見せてもらえた
・魚がいっぱい跳ねていた ・船がピカピカ
・説明がわかりやすかった ・たくさん働いていた
…**電力館 テラ46**…
・電気の作り方 ・電力館の規模がでかい
・電気を作る仕組み
…**発電所バス見学**…
・鉱石や天然ガスが燃料だということ
・発電所の設備の大きさ ・天然ガスの温度
・天然ガスを貯蔵するタンクが大きかった
・大きなタンクのガスが約1週間でなくなること
・電気を作れる量がすごい ・煙突がでかかった
…**体験その他**…
・お弁当のおかずが多かった ・すぐ友達ができ
・お土産を買う場所がなかった ・バスがでかい
・船の勉強をしている学生の人がいって面白かった
・鳥羽商船のお兄さんお姉さんが優しかった
・難しいこともあったけどいっぱい学べた、 など

Q.10 今後のイベントに、また参加したいですか?
はい…47 いいえ…2

…理由…

○夏休みの自由研究に使える ○勉強になって楽しい
○いせみらいがかっこよかった ○将来につながる
○知らないことをたくさん学べた
○友達ができたからです ○来年は友達さそいたい
○海や船のことをたくさん知った ○魚を見られた
○ぶつうは見られないものをたくさん見た
○去年と違う内容で今年も楽しかった
○学生のスタッフの人の話を聞いたので船で働く人に
興味を持った ○かわいいお姉さんが優しかった
○船の学校があると知って興味を持った
○スタッフの人たちが優しかった ○お土産もらえた
○スタッフさんのおぼえてくれていた、 など
×…記述なし

Q.11 新しいお友達が出来ましたか?
はい…25 いいえ…24

Q.12 他校やスタッフの人と会話をしましたか?
はい…41 いいえ…8

Q.13 どんな話をしましたか?
・船について ・いせみらいの発電量すごいね
・楽しいね ・学校どこ? ・学校のこと
・家はどこか ・ゲーム ・弁当多いな
・質問をたくさんした ・鉱石とは ・景色
・クイズの答えを相談した ・魚がいる!とか
・鳥羽商船高専のこと ・船の学校
・次のイベントいつですか ・今日の感想
・色んなことを話した ・たくさん話せた
・今度また電力館いっしょに来よう、 など

Q.14 今日のイベントについての印象は?
・体験しながら見学できてとてもよい
・楽しく勉強できたからまた来たい
・難しいこともあった ・とてもむずい
・いせみらいがこいい ・電気はすごい
・他では体験できないと思った ・また来たい
・わいわいたのしかった ・絶対にまた来る
・友達ができたので楽しく回れた ・にぎわってた
・友達と夏休みの思い出を作れた ・よくできてる
・お弁当がおいしかったのが1番印象に残りました
・意外と楽しい ・みんな海が好きなんだな
・船の仕事をするための学校を知れてよかった
・鳥羽商船の学生の人や先生やお母さんもいて会話
が面白かった お兄さんたちも面白かった
・実際に船に乗ってるスタッフの人の話が聞けた
・スタッフの人が面白くて楽しかったです
・スタッフが考えて計画を立てていて良い、 など

イベント③
10月5日(土)

伊勢三河湾パイロットのシミュレーター体験と 名古屋港の見学

三重県鳥羽市の鳥羽商船高等専門学校と、津市の津新町駅で計28名の小中学生を乗せたバスは一路名古屋港を目指しました。

名港ビルディング内の伊勢三河湾水先区水先人会でパイロット＝水先人という業務について映像とシミュレータ体験から教わりました。

午後は南極観測船ふじを見学し、ポートビルでも海洋博物館や展望室で名古屋港を満喫しました。

受付開始～バス乗車

受付で名札を受け取ったらバスに乗り込みます
鳥羽からの参加者7名を乗せて、津新町駅へ
津からの参加者は21名です
いつもより少ない割に朝から元気で賑やか



名古屋港到着

名港ビルディング



パイロット業務を映像やお話から詳しく学び、実際の訓練に使う本格的な操船シミュレータを体験しました

名古屋港で一番見晴らしのいい会長室からの景観がすごかったね！
パイロットボートや名古屋港水族館のイルカショーまで見えました



南極観測船 ふじ



南極観測船の中は博物館になっています
元気な参加者の皆さん、この頃にはすっかり
打ち解けて感想を言い合っています

「せまい」「ドアが小さい」「この船はもう
動かないの?」「丈夫そうな船やな」など、
元船員・現役船員であるスタッフにも気軽に
話しかけています

名古屋港ポートビル



地上53mから日本一の総合
港湾である名古屋港を一望



本格的な操船シミュレータは少し難しかった小学生も、海洋博物館のシミュレータならゲーム感覚で楽しめます
でもやっぱり思うようにはゆかないので、
並びなおして何度も挑戦!





スタッフの高齢化による人手不足に悩まされながら、応援の輪も広がっています
 昨年度の撮影をしてくれた鳥羽商船高専写真部学生が卒業や乗船実習で不在の今回、商船学科から
 ハットリくんが加わりました
 イベント撮影は初めての1年生、しっかり参加者の笑顔を収めながらイベントも楽しめたようです
 昨年に引き続き登場の恭侍君は商船学科生が大型船実習でお世話になるJMET Sの先生になり、
 他商船の仲間と応援に駆け付けました
 下船休暇中のボランティア参加で恩師と再会です



スケジュール

鳥羽集合組

- 07:45 スタッフ集合
- 08:00 鳥羽商船高専にて受付開始
- 08:10 集合 バス乗車
- 08:15 出発(津新町駅へ)
- 09:15 津新町駅到着
- 09:20 津新町駅出発
- 11:00 名古屋港到着 P事務所へ移動
- 11:05 Pのお話
- 11:25 パイロット事務所見学
- 11:30 シミュレータ体験
- 12:00 体験終了 集合(バスへ移動)
- 12:10 昼食(バス車内で昼食)
- 12:50 集合(昼食時間40分)
- 13:00 集合写真
- 13:10 南極観測船「ふじ」見学
- 13:40 集合(下船タラップ付近)
- 13:50 ポートビル見学
博物館 30分/展望室 10分
- 14:30 集合(ターミナルロビー)
- 14:40 名古屋港出発
- 16:10 津新町駅到着
- 16:15 津新町駅出発
- 17:15 鳥羽商船到着・解散

津集合組

- 08:40 スタッフ集合
- 08:50 津新町駅前にて受付開始
- 09:15 集合 バス乗車
- 09:20 津新町駅出発
- 11:00 名古屋港到着 P事務所へ移動
- 11:05 シミュレータ体験
- 11:35 パイロット事務所見学
- 11:40 Pのお話
- 12:00 見学終了 集合(バスへ移動)
- 12:10 昼食(バス車内で昼食)
- 12:50 集合(昼食時間40分)
- 13:00 集合写真
- 13:10 ポートビル見学
博物館 30分/展望室 10分
- 13:50 集合(ターミナルロビー)
- 14:00 南極観測船「ふじ」見学
- 14:30 集合(下船タラップ付近)
- 14:40 名古屋港出発
- 16:10 津新町駅前到着・解散

Film crew 服部 大翔 S1 /事務局

イベント③
10月5日(土)

参加者アンケート集計

伊勢三河湾パイロットのシミュレーター体験と名古屋港の見学

参加者28名
回答者27名

Q.1 どちらからの参加ですか? …省略

Q.2 学年と性別を教えてください …省略

Q.3 イベントを何で知りましたか?

学校…18 ブログ…3 知人…3 その他…3

Q.4 誰が参加を決めましたか?(複数回答)

自分…23 おうちの人…15 友達…5 その他…0

Q.5 故郷の海を愛する会を知っていましたか?

はい…16 いいえ…11

Q.6 何を一番楽しみに参加しますか?

1位 ふじ **2位** シミュレーター体験 **3位** 全部
その他…ポートビル、名古屋港全部、
写真を撮ること、人の本能で、など

Q.7 集合場所には誰と来ましたか?(複数回答)

保護者…36 友達…23

Q.8 今日の活動で何が楽しかったですか?

ダントツ No.1! ふじ **2位** ポートビル **3位** 全部
その他…展望室、シミュレータ体験、
クレーンシミュレータ、お弁当、など

Q.9 何かびっくりした事がありましたか?

…名港ビルディング…
・パイロットという言葉に色々な意味がある
…南極観測船 ふじ…
・南極を探検する船があった
・船内に模型がたくさんあった ・大きかった
・古い船を大切に残している ・とても古い船
・中が狭い ・船の中が暗い ・船に乗れた
・南極の氷があった ・氷を割って進む
・船に乗ったら高いところに出た ・船は遅い
…名古屋港 ポートビル…
・展望室の景色がきれい
・船のシミュレータがたくさんあった
…体験その他…
・名古屋港にたくさんの船があった
・去年の学生の人々が船の実習でいなかった

Q.10 今後のイベントに、また参加したいですか?

はい…26 いいえ…1

…理由…

○初めて知ることが多かったから
○もっといろいろ知りたい
○船や海について学べて面白い
○前にも来たけど楽しいことばかり
○勉強になる上に参加費が安い
○いろいろな人と関われるから
○スタッフの人が優しく思い出もできる
○カメラマンが写真をいっぱい撮ってくれた、など
×記述なし

Q.11 新しいお友達が出来ましたか?

はい…25 いいえ…2

Q.12 他校やスタッフの人と会話をしましたか?

はい…26 いいえ…1

Q.13 どんな話をしましたか?

- ・シミュレータの難しさ
- ・南極観測船ふじについて教えてもらった
- ・質問をいっぱいした ・ふじがすごい
- ・おもしろいねーとか感想 ・楽しいね
- ・どこから来たのか ・学校はどこか ・ゲーム
- ・去年来ていた鳥羽商船の学生のスタッフの人に
会いたかった ・うみさんはいるのか?
- ・前にいたわかい人達はやめたの?とか
- ・まだこれからもイベントがあるか
- ・楽しかったです ありがとうございます

Q.14 今日のイベントについての印象は?

- ・船や海についてくわしく知ることができました
- ・すごくよかった
- ・楽しかったー!
- ・ふじの見学
- ・南極の氷のインパクト
- ・とても面白かった
- ・おどろきがいっぱい
- ・ポートビルのシミュレータが最高だった
- ・海に関するものがいっぱいあった
- ・すごく小さい船の模型がすごくいっぱいあった
- ・いろんなことが規格外
- ・海をあいすること
- ・写真もたくさん撮ってもらえたしみんな楽しかった
です
- ・スタッフの人が面白かった

イベント④
12月8日(日)

遊んで学ぼう! 商船学校の歴史と船と海の話

小中学生25名が鳥羽商船高等専門学校に集合しました。

午前は『校祖 近藤真琴物語』『星と海のおはなし』の講演を聴き、午後は各学科の特色や魅力を体感しながら校内を巡回しました。

鳥羽商船は全国に5校しかない商船高専のうちでも最も古い歴史を持ち、国際的に通用する高度な実践的技術者の育成を行っています。

昼食会のビンゴゲーム大会には校長先生も登場してくれました。

教官や学生をはじめ30名以上の学校関係者にご協力いただきました。

講演



講演②
鳥羽商船高専 山中 郷史准教授
『星と海のおはなし』



講演①
鳥羽商船高専OB 塩野 明俊氏
『校祖 近藤真琴物語』



昼食



ビンゴ
一等賞



ビンゴ



体験チャレンジ

商船学科 航海コース

操船シミュレータ体験
Ken'ichi KITAMURA, Ph.D.



エンジン発停体験
Kota YAMAGUCHI, Ph.D.

商船学科 機関コース

情報機械システム工学科



ロボコン作品体験
Ken WAKISAKA, Ph.D.

レーザー加工機体験
Toru MORIYAMA, Ph.D.





集合写真



イベントに何度も来てくれて、去年から「鳥羽商船を受験する!」と宣言していた男の子、この日は「絶対受かりたい!頑張ります」と帰ってゆきました
入学したら学生部スタッフとしてイベントのお手伝いもしてくれる、と
そして2月、学生部を通じて「合格」の連絡が届きました
16年目の今年も多くの人に支えられ助けられて、全イベントを無事に終了できました
ながく活動しているからこそ、の課題があり、喜びもあります
来年度またお会いできるのを楽しみにしています

スケジュール

- 8:40 スタッフ集合 鳥羽商船百周年記念館
- 9:00 受付開始 百周年記念館前
▶ 4号館3階マルチメディア教室に案内
- 9:30 マルチメディア教室 集合(班別 4班)
- 9:40 主催者挨拶・注意事項
- 9:50 講演①『校祖 近藤真琴物語』鳥羽商船卒業生 塩野明俊氏 (45分程度)
- 10:45 講演②『星と海のおはなし』鳥羽商船 山中郷史先生 (45分程度)
▶ 潮騒会館へ移動
- 11:45 昼食・ビンゴゲーム
- 13:00 集合写真撮影 ▶ 近藤真琴翁記念碑前
- 13:10 チャレンジ体験コーナー(班別 各30分+移動5分)
13:15~13:50
13:50~14:25
14:25~15:00
15:00~15:35
- 15:55 4号館3階マルチメディア教室集合 アンケート記入
- 16:10 終わりの挨拶・解散



イベント④
12月8日(日)

参加者アンケート集計

遊んで学ぼう！商船学校の歴史と船と海の話

参加者25名
回答者25名

Q.1 どちらからの参加ですか？ …省略
Q.2 学年と性別を教えてください …省略

Q.3 イベントを何で知りましたか？
学校…9 ブログ・メール…10 知人…6

Q.4 誰が参加を決めましたか？(複数回答)
自分…18 おうちの人…7 友達…1 その他…0

Q.5 故郷の海を愛する会を知っていましたか？
はい…22 いいえ…3

Q.6 何を一番楽しみに参加しますか？
1位体験コーナー **2位**ビンゴ **3位**星と海のおはなし
その他…近藤真琴物語、お弁当、友達、全部、など

Q.7 集合場所には誰と来ましたか？(複数回答)
保護者…19 友達・兄弟…8 ひとり…1

Q.8 今日の活動で何が楽しかったですか？
1位操船シミュレータ **2位**レーザー加工機
その他…エンジン体験、ロボコン体験、
講演、クイズ、ビンゴ、学校を知れた、など

Q.9 何かびっくりした事がありましたか？
…操船シミュレータ体験…
・船を操縦する部屋があることにおどろいた
・船の操縦をさせてもらえた ・操船楽しかった
・シミュレータが難しかった ・ゲームみたい
・モニターが大きくてすごい ・本当の船みたい
…エンジン発停体験…
・エンジンの音がすごかった ・音がでかい
・うるさい ・エンジンの動き方 ・ばかでかい
…レーザー加工機体験…
・レーザー加工機でキーホルダーを作れた
・友達とお揃いでお土産を作った ・3Dプリンタ
…ロボコン体験…
・ロボットを操縦した ・ロボがボールを投げた
・去年とは全然ちがうロボットだった
…講演…
・昔は天体で方角を知った ・星が船の役に立つ
・星と船が関係あることが意外だった
・昔と今は星座がちがう ・近藤真琴のこと
…その他…
・ビンゴの景品にボトルシップがあった

Q.10 今後のイベントに、また参加したいですか？
…理由… はい…25 いいえ…0

○他ではできないことばかりさせてもらった
○船や星について知ったのが楽しかった
○色んな事が知れるから絶対参加したい
○いっぱい学んで楽しくておいしかった
○とても楽しかった ○めっちゃ面白かった
○楽しいことがいっぱいあった
○みんなと話したりして楽しかった
○友達でできたたくさんしゃべれた
○楽しいこと満載だった ○楽しくて面白かった
○1,000円で昼食付で勉強ができた
○行く高校を選ぶのに役立つから
○鳥羽商船のことをもっと知りたい
○先生も学生も優しく面白かった

Q.11 新しいお友達が出来ましたか？
はい…22 いいえ…3

Q.12 他校やスタッフの人と会話をしましたか？
はい…24 いいえ…1

Q.13 どんな話をしましたか？
・シミュレータを教えてもらった ・船の話
・エンジンの音やばいとか ・校長先生が来た！
・面白い機械がある ・スタッフの人が今年は実習船
・ロボットやシミュレータについて ・商船科の質問
・天体望遠鏡見たことある？とか ・星の講演
・質問に答えてもらった ・次も来るかとか
・お弁当がおいしいね ・ビンゴのカードが微妙
・ビンゴが楽しくて盛り上がった ・ジャンケン
・いつも参加してくれてありがとうと話した
・いろいろ ・いっぱい話したからおぼえてない

Q.14 今日のイベントについての印象は？
・船について知れた ・操船や船の仕事は面白い
・船とロボット学べる学校 ・船と海と星さいこう
・船のこと、星のこと、知れて良かった ・よいね
・去年はなかったシミュレータとエンジンがよかった
・とても楽しくてまた来年も参加したい ・親切
・とても楽しい ・とても面白かった ・最高です！
・今年のイベントが一番楽しかった ・お弁当が◎
・すごく楽しいイベントをする会だな ・すごかった
・ビンゴで当たったプレゼントが嬉しかった
・知らない人とも仲良くなれる ・友達ができた
・スタッフの人がやさしくて面白い
・受験するので絶対合格できるように頑張ります!!

その他の活動

アサギマダラを呼ぶプロジェクト

2019年より継続事業として取り組んでいます。

アサギマダラを呼ぶ花「フジバカマ」の株を希望者にお譲りして殖やし、2千キロもの旅をする蝶が羽を休めに訪れるのを待っています。

しかし、鳥羽とその周辺では2024年、アサギマダラが飛来したニュースを聞くことはありませんでした。

鳥羽商船高専の百周年記念館前にも軽トラック1台分のフジバカマを運び飛来を待ちましたが1頭も確認できませんでした。次の秋こそはと期待して活動を続けてまいります。



セイラビリティ伊勢の活動を支援



セイラビリティ伊勢が開催する「伊勢市夏休み子供体験ツアー」と「みなと小学校体験実習」でハンザクラス型ヨットのインストラクターを務めるなどの支援を行っています。

子供たちを指導したり、セーリング海域の安全を守るため救助艇を操船したりとセイラビリティ伊勢のメンバーと一緒に活動しています。



鳥羽商船高専 海学祭への参加



鳥羽商船高専の学祭である海学祭でのパネル展示も毎年恒例になりました。

海学祭に便乗して出店される鳥羽商船同窓会伊勢志摩支部の珈琲店。

会場の百周年記念館に於いて、故郷の海を愛する会のイベントを紹介するパネル展示を行いました。今年は通りすがりの物理の先生が手伝ってくれました。



その他の活動Ⅱ 鳥羽丸関連行事への出席

故郷の海を愛する会の発足当初からイベントの軸となっている練習船体験航海。

30年間、数多くの商船学科生を育て、また、たくさんのイベント参加者を迎え入れてくれた鳥羽商船高等専門学校の三代目鳥羽丸は2024年6月に退役しました。

学校主催の**退役セレモニー & Final Voyage**は、当会の学生スタッフもリーダーやメンバーを務める学生団体**Tobamaru Project team**が企画・進行を担当しており、会長溝井と副会長江崎は思い出深い三代目鳥羽丸と最後の航海をすることができました。

鳥羽商船高等専門学校
練習船鳥羽丸1994-2024

三代目



四代目

2025年3月14日
練習船鳥羽丸竣工記念式典

全長56.30m 全幅10.60m 総トン数397t
学校から遠隔操作ができる船陸通信装置
自動操船で離着岸する自律航行システム
船舶型携帯電話基地局をはじめとした
災害支援機能等、数々の最新鋭設備を搭載し
ポンツーンも生まれ変わった鳥羽池の浦に着岸しました。
2025年イベント①②は体験航海を開催します。

収支報告

2024年度特定非営利活動に係る事業会計 活動計算書			
(2024年4月1日から2025年3月31日まで)			
特定非営利活動法人 故郷の海を愛する会			
科 目	金 額 (単位:円)		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費 (個人)	94,000		
正会員受取会費 (団体)	3,000	97,000	
2 事業収益			
第1回事業収益	55,000		
第2回事業収益	52,000		
第3回事業収益	27,000		
第4回事業収益	25,000		
		159,000	
3 受取寄付金			
受取寄付金 (個人)	500,000		
受取寄付金 (法人・団体)	39,000	539,000	
4 受取助成金等			
受取民間助成金 (日本中小型造船工業会)	326,690		
受取民間助成金 (日本船主協会)	273,420		
受取民間奨励金 (山縣記念財団)	100,000		
受取民間助成金 (全日本海員組合)	600,000		
受取民間助成金 (日本海事広報協会)	100,000		
受取民間助成金 (鳥羽商船同窓会)	100,000		
受取民間助成金 (鳥羽商船同窓会伊勢志摩支部)	20,000		
		1,520,110	
5 その他収益			
受取利息	99		
雑収益	0	99	
経常収益合計			2,315,209
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	0		
人件費計		0	
(2) その他の経費			
イベント事業費	347,544		
業務委託費	270,000		
諸謝金 (講師・看護師・学生)	119,000		
募集経費	0		
印刷製本	279,088		
旅費交通費	759,470		
保険料	0		
雑費	15,820		
事業費計		1,790,922	
2 管理費			
(1) 人件費	0		
人件費計		0	
(2) その他の経費			
租税公課	0		
交際費	60,612		
旅費交通費	106,740		
通信費・運搬費	125,023		
消耗品	90,880		
支払手数料	10,832		
雑費	36,631		
その他経費合計		430,718	
経常費用合計			2,221,640
当期正味財産増減額			93,569
前期繰越正味財産額			145,982
次期繰越正味財産額			239,551

ご寄付者一覧 (敬称略)	
1,000	宮地昭 松浦肇 河添四郎 谷水栄 和泉充 武部賢
2,000	竹内大助 石田邦光 原嘉明 横井秀樹 竹島龍彦
3,000	久米広泰 家田和良 柘植泰輔
4,000	井上民規 佐藤隆史 阪田泰一 川口治美 大倉明人 高木宏明
5,000	中西哲也 安田洋 強力修 山田猛敏 藤田稔彦 加藤信一 今西広樹
9,000	大西彰夫 長谷川雅昭 濱地義法 中村映 金田護 宮脇幸次 鈴木晴敏 小林司 田中敏彦 宗接万太郎 浅井英輔 橋本典久 畑辰幸
10,000	神子功 西村譲治 山口淳 徳永太蔵 森川勉 山木聡 飯島寿 名川富朗 長谷川真佐雄 濱地安実 三井健次 江崎隆夫
11,000	小甲和己
13,000	塩野明俊
15,000	溝井昇
20,000	山下文徳 増島忠弘 小松隆幸
30,000	畑内康孝
49,000	菅沼延之

2025年度の活動計画

2025年度は3回のイベントを計画しています。

例年10月にイベントを開催していましたが、昨年度・今年度と振り返ってみると小中学校の秋の行事と重なり募集に苦勞しましたので2025年度は夏休みと12月に限定しました。

3月に就航いたします新造船「鳥羽丸」の体験航海をメインにイベントを開催したく計画しました。計画通りのイベント実施に向けて、各企業・団体・個人及び鳥羽商船高等専門学校その他の関係者皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

イベント①

鳥羽商船高専の練習船で体験航海とJMU津造船所の見学

鳥羽商船高専の練習船に乗船し、伊勢湾体験航海をして、航行する大型船を近くで見る。
新造船に設備された最新鋭の設備、構造、機関等の解説を受け、ロープワーク等を体験する。
また、JMU津造船所で大型船の建造工程を見学し、船の大きさを体感する。

募集人員80名＋ボランティア12名

場所：鳥羽市・津市

時期：2025年7月30日(水)

活動に際しての協力：鳥羽商船高専・JMU津造船所

イベント②

鳥羽商船高専の練習船で体験航海とJMU津造船所の見学

鳥羽商船高専の練習船に乗船し、伊勢湾体験航海をして、航行する大型船を近くで見る。
新造船に設備された最新鋭の設備、構造、機関等の解説を受け、ロープワーク等を体験する。
また、JMU津造船所で大型船の建造工程を見学し、船の大きさを体感する。

募集人員80名＋ボランティア12名

場所：鳥羽市・津市

時期：2025年8月6日(水)

活動に際しての協力：鳥羽商船高専・JMU津造船所

イベント③

遊んで学ぼう！商船学校の歴史と船と海の話

鳥羽商船高専の校内で、船や海の講演を聞き、模擬操船や大型エンジンの発停を体験する。
他にコンピューターやロボットについて講座を受講・体験する。

募集人員50名＋ボランティア12名

場所：鳥羽市 鳥羽商船高等専門学校校内

時期：2025年12月

活動に際しての協力：鳥羽商船高専

共催・協賛・後援

年間3回のイベントを計画し、鳥羽商船高等専門学校・国土交通省中部運輸局・教育委員会(三重県教育委員会・鳥羽市・伊勢市・志摩市・松阪市・津市・玉城町・明和町・南伊勢町・多気町・度会町・大台町・大紀町・紀北町・尾鷲市)等の後援を得て参加者募集を行います。

鳥羽商船高等専門学校の施設の利用など全面的な協力、鳥羽商工会議所、鳥羽市観光協会、鳥羽商船同窓会等の後援・協力を得て事業を実施していく予定です。

助成に関しては、鳥羽商船同窓会に加え、日本中小型造船工業会、日本船主協会、全日本海員組合、山縣記念財団、日本海事広報協会等からの助成を期待しています。

主催者の感想とその他

会長溝井より 主催者の感想

今年度のイベントでは鳥羽丸の乗船体験が鳥羽丸リプレースのため実施できなくて、四日市港停泊中の鉱石運搬船の船内見学、伊勢三河湾水先区水先人会のシミュレータ体験とこれまでになかったイベントが実施でき、アンケートの結果を見ると「船の大きさにびっくりした」「いろいろな体験ができてよかった」「鉱石運搬船の船内設備に興味があった」等、船に関する知識が広まったことは大きな成果を得られたことと確信しています。

夏休み期間中のイベントはほぼ100%の応募者が確保できますが、イベント③④においては参加者を確保するのに苦労しました。この時期は学校の行事と重なることが多く参加出来ないのではないかと思います。今後、イベント開催時期についても見直していく必要があります。

新年度は新造船の鳥羽丸が就航しますので鳥羽丸に重点を置いたイベントを実施して参加者の応募具合、感想などを今後のイベントの参考にしたいと考えています。

バスの移動中も船に関するクイズなどを通して知識を広めようとボランティアがアイディアを出して行ったことは子供たちに好評であったと思います。

編集後記

全てのイベントが無事終了したことは主催者にとって何よりです。今年度は鳥羽市を出て名古屋港、四日市港とバスの移動時間が長く色々気をもみました。費用を考えると鳥羽市近辺でイベントを開催するのがいいのですが、イベントの内容としては大きな船を実際に見ることが一番です。また、パイロットより実際の業務を聞くのは大変有意義だと思いました。名古屋港、四日市港などで行うイベント内容について少し時間的余裕をもってじっくり体験、見学を行う方向で、これからも子供達に夢と希望を与えるイベントを実施していきたいと思います。

感謝

2024年度の資金、資料提供等本活動に関し以下の団体、自治体、事業所に多大なご協力を頂きました
全イベントを無事終了することができましたのは皆様のおかげです

スタッフ一同、心より感謝申し上げます

- 国土交通省中部運輸局 三重県運輸支局鳥羽海事事務所
- 三重県教育委員会
- 津市、松阪市、伊勢市、鳥羽市、志摩市、多気町、明和町、度会町、玉城町、南伊勢町、大台町、紀北町、尾鷲市、熊野市、御浜町、紀宝町の各教育委員会、各小中学校
- 日本船主協会
- 日本中小型造船工業会
- 日本海事広報協会
- 全日本海員組合
- 日本内航海運組合総連合会
- 山縣記念財団
- JMU津事業所
- 株式会社協同海運
- 伊勢三河湾水先区水先人会
- 四日市港管理組合
- 名古屋港管理組合
- セイラビリティ伊勢
- 鳥羽商工会議所
- 鳥羽市観光協会
- 鳥羽商船同窓会伊勢志摩支部
- 鳥羽商船高等専門学校
- 鳥羽商船同窓会

こんにちは☆故郷(ふるさと)の海を愛する会のうみです

故郷の海を愛する会をほんのりお手伝いして15年、
事務局やBlog担当としてしっかり携わり3年が過ぎました

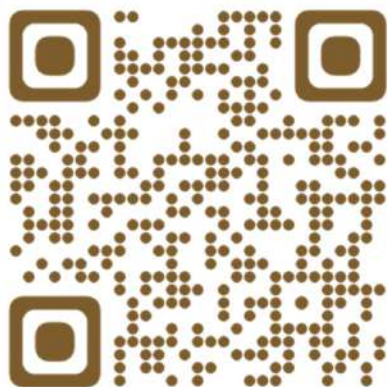
2024年度は練習船鳥羽丸の交代もあり、うみさんはお勉強の年でした
新旧鳥羽丸や、JMETsの実習船である銀河丸、日本丸、新旧海王丸など
知らない船を訪ねては多くの方から知識を授かる学びの一年でした

参加小中学生は延べ3,000人を超え、その中から鳥羽商船に入学したり
商船学科生として会の活動を支えてくれる学生さんも増えました

「長いあいだ頑張ってきたことが実っていますよー」
会の元気なおじさんたちはもちろん、
新しい鳥羽丸を見ることなく天国へいってしまったおじさんたちにも伝えたいです
「船の勉強してきまーす」とあちこち出掛けてゆくたびに
よい活動だ、いい団体だと応援のお言葉をいただいて幸せに思います

鳥羽商船出身者でもなく、まだまだ勉強中ながら、いつの間にか“船”にどっぷり！
新年度もおじさんたちや先生方、学生さんから関係各所の皆さままで
うみさんの好奇心&学びたい欲で質問攻めにしてゆく所存です

吹けば飛ぶようなちいさなNPO法人、人の輪を広げ繋がりを深めながら
子供たちに海運の重要性、船の面白さを伝えてまいります
どなたさまもお気軽に、故郷の海を愛する会をのぞきにきてください
いつでもお声がけをお待ちしています



<http://blog.canpan.info/umiwoaisurukai/>
umiwoaisurukai@yahoo.co.jp
080-5274-9085





「船や海の魅力を子供たちに伝えたい」

船乗りとして七つの海を駆け巡ったおじさんたちの想いから
“故郷の海を愛する会”は生まれました

鳥羽の商船学校(現在の鳥羽商船高等専門学校)を卒業し、貨物船やタンカー、客船など
様々な船で海技士として働きながら見てきた広い世界

悠々と海を往く大きな船がいかにも世界の物流を担っているか
連携する専門知識が一隻の船を動かす航海士と機関士
人や荷物の運搬以外の目的で働く特殊な船
港湾や造船など陸の上から船に関わる仕事……

乗船体験や造船所見学を始めとする多様なイベントは
夏休みを中心に2024年度までの16年間で58回開催され
延べ3062人の小中学生が参加しました

海運の道を志すようになったという子供たちの声も届き始めました

この活動をこれからも継続してゆくため、私たちの活動に賛同し協力してくださる方を募集中です
ボランティアスタッフとしての参加、活動資金の援助やご寄付をお待ちしております
会のブログをぜひご覧ください

会 員 種 別	年 会 費	内 容
正 会 員	¥ 1,000 -	●この法人の目的に賛同して入会し、運営に参加する個人または団体 ●総会での議決権あり
賛 助 会 員	な し	●この法人の目的に賛同して入会し、運営に参加する個人または団体 ●総会での議決権なし

__会費・ご寄付__

振込先: ゆうちょ銀行 鳥羽支店 当座: 00830-9-183524

口座名称(漢字): 特定非営利活動法人 故郷の海を愛する会

口座名称(カナ): トクヒフルサトノウミヲアイスルカイ



ふるさと
NPO法人 故郷の海を愛する会

〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽3丁目31番37号

事務局: 080-5274-9085

